

Sports for Happiness

スポーツは人生を豊かにし、
私たちに幸福を実感させるものである。

（三重県スポーツ推進部の公式文書より）

県民運動の進め方

年度	2016	2017	2018	2019	2020	2021
県内スポーツイベント			全国高等学校総合体育大会		全国中学校体育大会 東海地区大会	第76回国民体育大会
開催まで	5年前	4年前	3年前	2年前	1年前	開催年
開催手続	開催決定	開催決定	開催決定 大会委員の募集			リハーサル大会
ボランティアとして 団体に参加しよう	広域ボランティアの募集			大会運営 ボランティアの募集		
募金、協賛で 団体を応援しよう	募金、協賛に 向けた準備	募金、協賛の開始				
閉会式、閉会式や スポーツイベントに 参加しよう			閉会式式典参加者の募集		閉会式式典 観覧者の募集	
		閉会式式典 機材の確保				
		デモンストレーション スポーツの募集				デモン ストレーション スポーツの募集
		団体のダンスの作成	団体のダンスの募集			
		団体のダンスの作成	団体のダンスの募集			
				大会参加への呼びかけ 大会委員の募集 事務局の呼びかけ 事務局の呼びかけ 事務局の呼びかけ 事務局の呼びかけ 事務局の呼びかけ		

第76回国民体育大会開催

本開催期間中の入場、いざいざでは、開催の進捗により変動する場合があります。



三重とこわか国体

第76回国民体育大会 ときめいて人 かがやいて未来 2021

開催基本構想

昭和50年の三重国体以来、46年ぶり
(2021年)に三重県で国体が開催されます。
このリーフレットは、大会の開催及び開催準備に
向けた取組について、さまざまな形で参画いただく
県民の皆様に対し、ご理解とご協力をいただく
ために作成したものです。



大会
愛称

三重とこわか国体

常若(とこわか)とは「いつも若々しいこと、いつまでも若い様」を表現した言葉で、県民や来訪者が活力に満ち、元気になるようにこの願いを込めています。

大会
スローガン

ときめいて人 かがやいて未来

第76回国民体育大会がきっかけとなって全ての人が夢と感動、喜びと感動を味わい、大会後も元気で走り続けていくような未来を願っています。



国体は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与するとともに国民生活を明るく豊かにすることを目的として毎年開催されている、国内最大の国民スポーツの祭典です。

国体の開催は地域活性化の大きなチャンス!!

大会のインパクト

大会期間 11日間	競技数 38競技	参加選手 20,000人
観客動員数 700,000人	ボランティア 6,000人	経済効果 500億円

国体を一過性のスポーツイベントで終わらせない取組が重要なんだ!



国体はいろんな形で参加できるよ!

わたしたちにできること

する 競技に参加する	みる トップレベルの競技に間近で熱れる。	支える ボランティアスタッフとしてのサポートや観客等へのおもてなし。
--------------------------	------------------------------------	--

県民力を結集した元気なみえの国体

きれいなまちで歓迎しよう



1 県民力を結集する国体

- (1) 県民運動の推進
- (2) ボランティア等人材の育成
- (3) 県内全域で競技会を開催
- (4) 開催県としてみえらしい成績の獲得
- (5) 全国障害者スポーツ大会との連携
- (6) 多様な主体による支援



三原市立小中学校

2 創意工夫を凝らした国体

- (1) 施設施設の有効活用
- (2) 大会運営の充実
- (3) スポーツイヤーの体制
- (4) 安全安心な大会運営



三原交通スポーツセンター

3 おもてなしの心を形にする国体

- (1) 三重県の魅力の発信
- (2) 多様な広報で効果的な情報発信
- (3) 心に残る大会づくり
- (4) 来訪者との交流



熊野町立小中学校(熊野町)

みえなで式典を盛りあげよう



みえでの国体を契機として

将来にわたり人や地域がいつまでも若々しくかがやき続けるよう、次の取組を進めていきます。

(1) 子どもの体力向上とスポーツ活動の充実



(2) 地域におけるスポーツ活動の推進



(3) 競技力の向上



(4) 障がい者によるスポーツ活動の推進



(5) スポーツを通じた地域の活性化

